

平成 22 年 8 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動や個人消費の一部に明るさがみられるものの、雇用回復のテンポが遅く、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連が回復しているものの、食品関連が伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額は前年を下回ったが、新車（乗用車・軽自動車）販売台数が前年を上回った。投資関連では民間建築工事は増加したものの公共工事と住宅着工が減少し、依然として低水準。その間、観光入り込み客数は口蹄疫の影響による延期やキャンセルなどが続き、前年を下回った。

【生産活動】 … 一部に持ち直し

電子部品関連は、回復している。

7月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向け、民間工事向け出荷ともに前年を下回り、全体で前年比 10.0%減となった。

7月の紙パルプ生産は、前年の反動部分が大きく、前年比 41.1%増と 2 カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産・出荷は前年割れが続いている。

6月のかつお節生産は、前年を下回る水準で推移している。

【畜産関連】 …一部に持ち直し

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移している。また、口蹄疫により延期されていた子牛の競り市が再開されたが、7月の子牛価格は前年を下回った。豚肉相場は前年を上回っている。ブロイラー相場はもも肉が前年を下回る一方で、むね肉は堅調に推移。鶏卵相場は前年を上回る水準で推移している。

【消費関連】 …一部に持ち直し

6月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は衣料品、飲食料品ともに前年を下回り、全体では前年比 3.6%減と 14 カ月連続で前年を下回った。ただ、梅雨対策関連商品など季節商材に動きがみられ、減少幅は前月に比べ縮小した。

7月の乗用車新車販売台数は、エコカー減税や新車購入補助金の効果が続き、33.2%増と 12 カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車が 37.8%増、小型車が 30.2%増となった。また、軽自動車は 12.5%増と 5 カ月連続で前年を上回った。

【観光関連】 …低調

7月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、前年比 20.9%減と 5 カ月連続で前年を下回った。鹿児島・霧島・指宿の各地区とも口蹄疫の影響による延期やキャンセルなどが続き、前年を下回った。種子島・屋久島地区は、前年の皆既日食ツアーの反動などにより、3 カ月ぶりに前年を下回った。7月の主要観光施設入場者数は口蹄疫の影響などがあり、ほとんどの施設で前年を下回った。

【投資関連】 …低調

7月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

6月の民間建築工事は、棟数は前年を下回ったものの、床面積、工事費予定額は前年を上回った。6月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家が減少し、全体で前年比 9.4%減と 2 カ月ぶりに前年を下回った。7月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を下回った。

【貿易関連】 … 低調

6月の**輸出額**は、半導体等電子部品が前年を大きく上回り、全体で前年比10.0%増と5カ月ぶりに前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油が前年を上回り、全体で前年比5.3%増と8カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】 … やや改善

6月の**有効求人倍率**は、前月を0.02ポイント上回る0.45倍となり、やや改善したものの雇用回復のテンポは遅い。

【金融情勢】 … 低調

資金需要は、総じて弱含んでいる。

【企業倒産】 … 低水準で推移

7月の**企業倒産**は、件数が6件と前年同月（6件）と同水準、負債額は22億82百万円と前年同月（9億70百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所 (TEL 099-225-7491)